

西暦 2023 年 4 月 6 日

これまでに分類不能型腸炎の治療を受けた患者さんへ 【過去の治療データ／検体（血液、尿、便）の調査研究への使用のお願い】

松山赤十字病院消化管内科では「家族性地中海熱遺伝子関連腸炎の診断法確立」という臨床研究を行っております。この研究は、MEFV 遺伝子関連腸炎を調べることを主な目的としています。

そのため、過去に分類不能型腸炎 (inflammatory bowel disease unclassified : IBDU) の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データ／検体（血液、尿、便）を使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は松山赤十字病院医療倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間 : 西暦 2016 年 7 月 14 日 ~ 西暦 2025 年 3 月 31 日まで

対象調査期間 : 西暦 2016 年 7 月 14 日 ~ 西暦 2023 年 3 月 31 日まで

○今回の調査研究の対象はこれまでに IBDU の治療を受けた患者さんのカルテ、レントゲン写真、内視鏡写真、検体（血液、尿、便）です。

○過去のデータ／検体（血液、尿、便）を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化（非個人情報化）又は符号や番号を付することをし、個人情報に関連する事項全てを保護します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○調査研究の結果、特許権などの知的財産権が生じる可能性もございますが、データを使用させていただいた患者さんには帰属しません。

○この調査研究は、松山赤十字病院消化管内科の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

松山赤十字病院 消化管内科 職名 副院長

研究責任者：蔵原晃一

TEL : 089-924-1111(代) FAX : 089-922-6892(代)